PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

62-027615

(43)Date of publication of application: 05.02.1987

(51)Int.CI.

G01C 17/36

(21)Application number: 60-168420

(71)Applicant:

SHARP CORP

(22)Date of filing:

29.07.1985

(72)Inventor:

KUZUMOTO TAKATOSHI

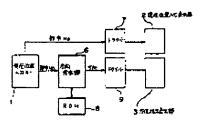
DEGUCHI KATSUYASU MATSUMURA TSUNEO

(54) DIRECTION INDICATOR

(57)Abstract:

PURPOSE: To make it possible to determine the specific direction, by reading the direction to another position from the present position, which is inputted by a position inputting means, out of a memory part, in which data is written beforehand.

CONSTITUTION: The No., which is preset for every city, is inputted by a present-position inputting key 1. The city No. is inputted to a direction generator 6 and also to an LCD driver 7. The city No. is displayed on a present-position No. display 2. the direction to a specified position is written for every city No. in a ROM 8 beforehand. The directions are expressed in great circle cources, in Mercator projection maps and the like. The generating part 6 reads the direction to the specific position in correspondence with the city No. out of the ROM 8. The direction is displayed on a direction display 3 through an LCD driver 9.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

① 特許出願公開

⑫ 公 開 特 許 公 報 (A)

昭62-27615

@Int_Cl.4

識別記号

庁内整理番号

❸公開 昭和62年(1987)2月5日

G 01 C 17/36

6723-2F

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

方向指示器 図発明の名称

创特 願·昭60-168420

29出 昭60(1985)7月29日

蒽 本 俊 ⑫発 明 者 明者 出 朥 庚 ⑫発

大阪市阿倍野区長池町22番22号 シャープ株式会社内 大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

明 村 個発 者 松

統 夫

大阪市阿倍野区長池町22番22号

シャープ株式会社内

シャープ株式会社 创出 顖

大阪市阿倍野区長池町22番22号

外2名 弁理士 青 山 **邳代** 理

1. 発明の名称

方向指示器

2. 特許請求の範囲

(1) 現在の位置を入力する位置入力手段と、前 記位置入力手段により入力された現在位置から別 の位置に対する方向が予め書き込まれたメモリ部 と、前期メモリ部により読み出された方向を表示 する手段とからなる方向指示器。

3. 発明の詳細な説明

[産業上の利用分野]

この発明は、ある地点を入力することにより、 予め設定されていた特定の地点の方向を示す方向 指示器に関する。

[従来技術とその問題点]

磁石を用いて単に南北の方位を知るだけでなく、 特定の方向を知りたいときがある。例えばモスレ ム教徒の様に、礼拝時にメッカの方向を知る必要 がある場合、従来は地図と磁石を用いてメッカの 方向を探していたが、場所が異なる毎にその方向

を探し出す必要があり、不便であった。

[発明の目的]

この発明は上述したような人々に便宜を計るた めになされたものであり、場所が異なっても現在 地を入力することにより、特定の方向を直ちに知 ることのできる方向指示器を提供することを目的 とする。

[発明の構成]

この発明の方向指示器は、現在の位置を入力す る位置入力手段と、前記位置入力手段により入力 された現在位置から別の位置に対する方向が予め **費き込まれたメモリ部と、前期メモリ部により読** み出された方向を表示する手段とからなることを 特徴とする。

[実施例]

第1図はこの発明の1実施例である方向指示器 の外観図であり、第2図は第1図における方向指 示器のブロック図を示している。

第1図において、1は現在位置入力キーであり、 この実施例では現在位置を予め設定されている都

特開昭62-27615(2)

市 NO.で入力する方式をとっている。 2 は、現在位置入力キー1 で入力された都市 NO.を表示する 現在位置表示器である。 3 は、L C D (液晶表示 器)による電気光学的表示素子を用いた方位指示 表示部であり、入力された都市 NO.に対して北の 方位を指す。 この方位指示表示部 3 の示す北の方 位と世石 4 の指す北の方位とか合致するように、 この方向指示器の本体を回動すれば、方位指示部 5 の指す向きが前紀特定の方向となる。

次に第2図のブロック図により動作を説明する。 現在位置入力キー1により都市毎に予め設定された NO.を入力すると、その都市 NO.は、方向発生器 6に入力されるとともにしてD表示ドライバー7にも入力され、現在位置 NO.表示器2で都市NO.が表示される。ROM(リードオンメモリ)8には都市 NO.毎に特定の位置に対する方向が予め書き込まれていて、この方向は大圏コースによるもの或いはメルカトル図法の地図上によるもの又はモスレム教の各数会で決められているものがある。方向発生部6は都市 NO.に対応して、特定の位置

1 …現在位置入力キー、

2 …現在位置 NO. 表示器、3 …方位指示表示部、4 … 職石、 5 …方向指示部、6 …方向発生器、7 .9 … L C D 表示ドライバー、8 … R O M。

特許出願人・シャープ 株式 会 社 代 理 人 弁理士 青山 葆 外2名 への方向をROM8から読み取り、その方向しC D表示ドライバー9を介して前記指示表示部3に より表示される。

尚、この実施例では現在の位置を都市 NO.で入 力するようにしたが、韓度及び径度を入力しても よい。

又、不特定の2点における斡定と径度を入力する様にして、この不特定の2地点間の方向を判別 することも可能である。

[発明の効果]

以上説明したように、この発明によると、ある 特定の方向に対する方向が個々の位置毎に予め審 き込まれているので、現在の位置を入力するだけ で特定の方向が表示されるようになっている。従っ て、どの位置にあっても直ちに特定の方向を知る ことができる。

4. 図面の簡単な説明

第1図はこの発明の1実施例を示す方向指示器の外観図、第2図は第1図における方向指示器のブロック図である。

